

平成 28 年 5 月 16 日
沖縄電力株式会社

JICA 課題別研修「配電網整備(A)」コースの実施について

当社は、本日から 6 月 16 日（木）までの約 1 ヶ月間にわたり、独立行政法人国際協力機構（JICA）が主催する JICA 課題別研修「配電網整備(A)」コースを実施いたします。この研修は、一般社団法人海外電力調査会からの委託によるもので、シエラレオネ、パラオなど 11 ヶ国から 14 名の研修員を受け入れます。

同研修コースは、開発途上国における配電ロスの低減、電力品質の向上ならびに地方電化の推進に向け、日本の配電技術及び配電設備について講義や実習を通して紹介し、各国で指導的役割を担う技術者のレベルアップを図ることを目的とし、昭和 48 年から実施されております。

当社では、平成 15 年度から同研修を受け入れており、今回で 14 回目となります。今後もこうした研修を通して、開発途上国の電気事業の基盤整備に貢献するとともに、関係諸団体と連携しながら国際協力活動を推進し、諸外国との人的交流を図ってまいります。

なお、本研修の主要スケジュールおよび過去の当社受入実績については、別紙のとおりです。

以 上

1. 研修期間 : 平成 28 年 5 月 16 日 (月) ~ 6 月 16 日 (木)

2. 研修員の出身国 : 11ヶ国 14名

ジブチ、エチオピア、リベリア、マラウイ、パラオ、パプアニューギニア、ルワンダ、シエラレオネ、ウガンダ、ザンビア、ジンバブエ

3. 主要な研修スケジュール

5 月 16 日 (月) 開講式

17 日 (火) インセプションレポート※1 発表会

19 日 (木) 架空配電設備の建設現場視察

20 日 (金) 離島における配電設備の概要 (八重山支店)

24 日 (火) 多良間島可倒式風力発電設備視察

25 日 (水) 配電設備の保守 (本店内昇柱訓練場)

26 日 (木) 配電線地中化現場視察

27 日 (金) コンクリート柱製造工場、変圧器製造工場

30 日 (月) ~6 月 6 日 (月) 海外電力調査会 (県外) にて研修

6 月 8 日 (水) 支店の概要説明 (浦添支店)

9 日 (木) 22kV 特別高圧配電線路見学、架空及び地中設備見学

15 日 (水) インテリムレポート※2 発表会

16 日 (木) 評価会・閉講式・反省会

※1 研修前に、研修員それぞれの国における課題や研修の目的等を発表し、当社と研修員の認識を合わせる。

※2 研修後に、本研修を通して得られた知見や技術を自国でどう活用していくかを発表する。

4. 過去の受入実績

過去の受入実績 : 計 38ヶ国より延べ 124 名

年度	人数	受入国
平成 15 年度 ～ 平成 24 年度	91 名	アルバニア (1)、イラク (3)、インド (3)、インドネシア (1)、ウルグアイ (1)、エチオピア (1)、ガーナ (5)、カンボジア (4)、サモア (1)、ザンビア (8)、シエラレオネ (6)、ジブチ (1)、スリランカ (4)、タイ (1)、タンザニア (6)、ナイジェリア (3)、ナウル (1)、ネパール (3)、パプアニューギニア (1)、パレスチナ (1)、バングラディッシュ (9)、フィリピン (4)、ブータン (4)、マラウイ (4)、ミャンマー (7)、モンゴル (1)、ラオス (4)、ルワンダ (3)
平成 25 年度	11 名	イラク (1)、ザンビア (1)、シエラレオネ (1)、ジャマイカ (1)、タンザニア (1)、ナイジェリア (1)、フィリピン (1)、ブータン (1)、マラウイ (1)、ミャンマー (1)、ルワンダ (1)
平成 26 年度	11 名	ブータン (1)、カーボヴェルデ (1)、ジブチ (1)、ジャマイカ (1)、モザンビーク (1)、ミャンマー (1)、パラオ (1)、パプアニューギニア (1)、リベリア (1)、南スーダン (1)、ジンバブエ (1)
平成 27 年度	11 名	ヨルダン (1)、カーボヴェルデ (1)、キリバス (1)、サモア (1)、ジャマイカ (1)、ミャンマー (2)、マーシャル諸島 (1)、パプアニューギニア (1)、南スーダン (2)

以 上

・平成 28 年度 JICA 課題別研修「配電網整備 (A)」コースの研修員出身国 (地図)

